

第66回東京都中学校対抗新人柔道大会 要項

- 1 日 時 令和2年10月18日(日)
① 役員集合/午前7時30分 ② 開 場/午前8時00分
③ 計量受付/午前8時15分~午前8時45分
④ 開会式/午前9時15分 ⑤ 閉会式/午後3時30分
- 2 会 場 講 道 館
〒112-0003 東京都文京区春日1-16-13 TEL 03-3818-4893
- 3 参加資格 (1) 東京都中学校体育連盟柔道競技部に加盟している学校に平成30年4月以降
在籍し柔道部に入部登録している男子生徒であること。

(2) ブロック大会に出場し、ブロック代表として推薦を受けたチームであること。
各ブロックからの推薦数は大会実施規定第2章第7条(1)による。島嶼の学校
の選手は、ブロックの推薦にかかわらず出場できる。

(3) 出場する選手は半年以上の修行期間を満たし、かつ試合を行っても差し支え
ない技量を有する者とする。
- 4 引 率 参加生徒は必ず出場者の所属する中学校の教員が引率する。ただし、東京都中
学校体育大会監督・引率細則の定めるところにより教員以外の引率を認める。
- 5 編 成 各校とも1チームずつ参加することができ、チームの編成は次の要領で編成
する。ただし、東京都中学校体育大会実施要項の定めるところにより、複数校
の合同チームの参加を認める。チームの編成は、次の要領で行うこと。

① 1チームの人員は監督(当該学校の教員)1名、1年もしくは2年の選手
5名・補欠2名の計8名で編成し、体重の最も重い者を大将とし、以下順
次体重順に編成する。
② 1チームの出場選手数は5名とするが、これに満たない場合は少なくとも
3名以上で編成する。5名に満たない場合は大将より順次体重順に編成する
ものとし、4名の場合は先鋒を、3名の場合は先鋒・次鋒を空位とする。
③ 選手を交代するときは、あらかじめ登録された補欠の選手でなければなら
ない。交代した場合も最も体重の重い者を大将とし、以下順次体重順に編成
する。
- 6 試合形式 (1) 試合形式はトーナメント戦形式とし、勝敗の決定方法は大会実施規定第6章
第30条(1)による。
(2) 試合は『国際柔道連盟試合審判規定・少年大会特別規定』により行う
- 7 参加費 1チーム7,000円(ブロック大会の参加費とは別に必要となる。)
- 8 大会申込 (1) 締切期日
令和2年9月29日(火) 正午まで
(2) 申 込 先
各ブロックの常任専門委員会の競技委員宛に、締切期日までに申し込む。
(3) 申込時に必要なもの
所定の申込用紙に参加費、オーダー用紙を添えて申し込む。
- 9 会 議 等 (1) 組み合わせ会議 日時/令和2年10月3日(土) 午後2時30分開会
会場/ 中学校
(2) 常任専門委員会 日時/令和2年10月13日(火) 午後5時00分開会
会場/講道館新館二階教室(予定)

10 服装 (1) 柔道衣

選手は『国際柔道連盟試合審判規定』に示されている正しい規格の柔道衣を着用する。

(2) ゼッケン

選手は柔道衣の背面に全日本柔道連盟が定めるゼッケンをつける。

(3) 計量時の服装

計量の服装は、Tシャツと柔道衣の下穿きの着用とする。包帯・サポーター等の着用は一切認めない。

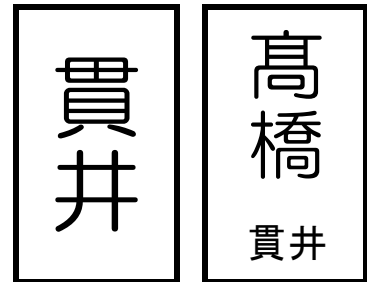
(4) 赤白紐

選手は試合に際して赤白を標識する赤（又は白）の紐を締める。その赤白を標識する紐は出場校が必要分を用意しなければならない。

11 その他 (1) オーダー用紙の作成

参加校は下記の要領でオーダー用紙を作成し、申し込みと同時に提出しなければならない。

- ① 学校名と、選手5名・補欠2名の名字をA4版上質紙を縦方向に二分割にしたものに太字で楷書する。合計で8枚作成する。
- ② 選手の下5cmの部分に学校名を明記する。



(2) 参加生徒の指導について

参加校の監督は、事前に選手、応援生徒並びに保護者に、大会実施規定第11章第47条・第48条に示されている事項と『講道館使用上の注意』に記載されている会場使用上の注意を周知徹底し、大会当日に混乱のないように指導すること。また講道館では、入場の際に下足の靴を入れるビニール袋が必要となるので、この点の指導も徹底すること。

(3) この他の事項は東京都中学校体育連盟柔道部大会実施規定による。

(4) 安全確保のため、主催者の判断で選手を棄権させる場合がある。

東京都中学校体育連盟会長 平本 浩実

東京都中学校体育連盟理事長 大塚 洋一

東京都中学校体育連盟柔道競技部長 高橋 健司

第31回東京都中学校新人体重別女子柔道選手権大会 要項

- 1 日 時 令和2年10月18日(日)
① 役員集合/午前7時30分 ② 開 場/午前8時00分
③ 計量受付/午前8時15分~午前8時45分
④ 開会式/午前9時15分 ⑤ 閉会式/午後3時30分
- 2 会 場 講 道 館
〒112-0003 東京都文京区春日1-16-13 TEL 03-3818-4893
- 3 参加資格 (1) 東京都中学校体育連盟柔道競技部に加盟している学校に平成30年4月以降
在籍し柔道部に入部登録している女子生徒であること。
(2) ブロック予選は行わず、オープン参加とする。
(3) 出場する選手は半年以上の修行期間を満たし、かつ試合を行っても差し支え
ない技量を有する者とする。
- 4 引 率 参加生徒は必ず出場者の所属する中学校の教員が引率する。ただし、東京都中
学校体育大会監督・引率細則の定めるところにより、教員以外の引率を認める。
- 5 体重区分 各校とも次の各階級に選手を参加させることができる。参加人数の制限は設け
ない。
「40kg級」 → 40.0kg以下
「44kg級」 → 40.0kgを超えて44.0kg以下
「48kg級」 → 44.0kgを超えて48.0kg以下
「52kg級」 → 48.0kgを超えて52.0kg以下
「57kg級」 → 52.0kgを超えて57.0kg以下
「63kg級」 → 57.0kgを超えて63.0kg以下
「70kg級」 → 63.0kgを超えて70.0kg以下
「70kg超級」 → 70.0kgを超える
- 6 試合形式 (1) 試合形式はトーナメント戦形式とし、勝敗の決定方法は大会実施規定第6章
第30条(2)による。
(2) 試合は『国際柔道連盟試合審判規定・少年大会特別規定』により行う
- 7 参加費 選手1名につき800円(ブロック大会の参加費とは別に必要となる。)
- 8 大会申込 (1) 締切期日
令和2年9月29日(火) 正午まで
(2) 申込先
各ブロックの常任専門委員会の競技委員宛に、締切期日までに申し込む。
(3) 申込時に必要なもの
所定の申込用紙に参加費、オーダー用紙を添えて申し込む。
- 9 会議等 (1) 組み合わせ会議 日時/令和2年10月 3日(土) 午後2時30分開会
会場/ 中学校
(2) 常任専門委員会 日時/令和2年10月13日(火) 午後5時00分開会
会場/講道館新館二階教室 (予定)

10 服装 (1) 柔道衣

選手は『国際柔道連盟試合審判規定』に示されている正しい規格の柔道衣を着用する。

(2) ゼッケン

選手は柔道衣の背面に全日本柔道連盟が定めるゼッケンをつける。

(3) 計量時の服装

計量の服装は、Tシャツと柔道衣の下穿きの着用とする。包帯・サポーター等の着用は一切認めない。なお、柔道衣等の重さは含まないので、必要に応じて脱衣して計量することができる。

(4) 赤白紐

選手は試合に際して赤白を標識する赤（又は白）の紐を締める。その赤白を標識する紐は出場校が必要分を用意しなければならない。

11 その他 (1) 参加生徒の指導について

参加校の監督は、事前に選手、応援生徒並びに保護者に、大会実施規定第11章第47条・第48条に示されている事項と『講道館使用上の注意』に記載されている会場使用上の注意を周知徹底し、大会当日に混乱のないように指導すること。また講道館では、入場の際に下足の靴を入れるビニール袋が必要となるので、この点の指導も徹底すること。

(2) この他の事項は、東京都中学校体育連盟柔道部大会実施規定による。

(3) 安全確保のため、主催者の判断で選手を棄権させる場合がある。

(4) 女子選手の黒帯について

本年度8月実施予定の第50回全国中学校柔道大会兵庫大会より、女子の黒帯については「白線入り黒帯」の使用は認めず、「白線無し黒帯」のみとする。

東京都中学校体育連盟会長 平本 浩実

東京都中学校体育連盟理事長 大塚 洋一

東京都中学校体育連盟柔道競技部長 高橋 健司

第7回東京都中学校新人体重別柔道選手権大会 要項

- 1 日 時 令和2年11月 1日(日)
① 役員集合/午前7時30分 ② 開 場/午前8時00分
③ 計量受付/午前8時15分~午前8時45分
④ 開会式/午前9時15分 ⑤ 閉会式/午後3時30分
- 2 会 場 講 道 館
〒112-0003 東京都文京区春日1-16-13 TEL 03-3818-4893
- 3 参加資格 (1) 東京都中学校体育連盟柔道競技部に加盟している学校に平成29年4月以降在籍し柔道部に入部登録している男子生徒であること。
(2) ブロック大会に出場し、ブロック代表として推薦を受けた選手であること。各ブロックからの推薦数は大会実施規定第2章第7条(4)による。島嶼の学校の選手は、ブロックの推薦にかかわらず出場できる。
(3) 出場する選手は半年以上の修行期間を満たし、かつ試合を行っても差し支えない技量を有する者とする。
- 4 引 率 参加生徒は必ず出場者の所属する中学校の教員が引率する。ただし、東京都中学校体育大会監督・引率細則の定めるところにより教員以外の引率を認める。
- 5 体重区分 各校ともブロック大会における予選を経て、次の各階級に**2名**のみ選手を参加させることができる。
「50kg級」 → 50.0kg以下
「55kg級」 → 50.0kgを超えて55.0kg以下
「60kg級」 → 55.0kgを超えて60.0kg以下
「66kg級」 → 60.0kgを超えて66.0kg以下
「73kg級」 → 66.0kgを超えて73.0kg以下
「81kg級」 → 73.0kgを超えて81.0kg以下
「90kg級」 → 81.0kgを超えて90.0kg以下
「90kg超級」 → 90.0kgを超える
- 6 試合形式 (1) 試合形式はトーナメント戦形式とし、勝敗の決定方法は大会実施規定第6章第30条(2)による。
(2) 試合は『国際柔道連盟試合審判規定・少年大会特別規定』により行う。
- 7 参加費 選手1名につき800円(ブロック大会の参加費とは別に必要となる。)
- 8 大会申込 (1) 締切期日
令和2年9月29日(火) 正午まで
(2) 申 込 先
各ブロックの常任専門委員会の競技委員宛に、締切期日までに申し込む。
(3) 申込時に必要なもの
所定の申込用紙に参加費、オーダー用紙を添えて申し込む。

- 9 会議等 (1) 組み合わせ会議 日時／令和2年10月 3日(土) 午後2時30分開会
会場／ 中学校
(2) 常任専門委員会 日時／令和2年10月13日(火) 午後5時00分開会
会場／講道館新館二階教室(予定)

10 服装 (1) 柔道衣

選手は『国際柔道連盟試合審判規定』に示されている正しい規格の柔道衣を着用する。

(2) ゼッケン

選手は柔道衣の背面に全日本柔道連盟が定めるゼッケンをつける。

(3) 計量時の服装

計量の服装は、Tシャツと柔道衣の下穿きの着用とする。包帯・サポーター等の着用は一切認めない。なお、柔道衣等の重さは含まないので、必要に応じて脱衣して計量することができる。

(4) 赤白紐

選手は試合に際して赤白を標識する赤(又は白)の紐を締める。その赤白を標識する紐は出場校が必要分を用意しなければならない。

11 その他 (1) 参加生徒の指導について

参加校の監督は、事前に選手、応援生徒並びに保護者に大会実施規定第11章第47条・第48条に示されている事項と『東京武道館使用上の注意』に記載されている会場使用上の注意を周知徹底し、大会当日に混乱のないように指導すること。また東京武道館では、入場の際に下足の靴を入れるビニール袋が必要となるので、この点の指導も徹底すること。

(2) この他の事項は、東京都中学校体育連盟柔道部大会実施規定による。

(3) 安全確保のため、主催者の判断で選手を棄権させる場合がある。

東京都中学校体育連盟会長 平本 浩実

東京都中学校体育連盟理事長 大塚 洋一

東京都中学校体育連盟柔道競技部長 高橋 健司

第1回東京都中学校対抗女子柔道大会 要項

- 1 日 時 令和2年10月18日(日)
① 役員集合/午前8時30分 ② 開 場/午前9時00分
③ 計量受付/午前9時15分~午前9時45分
④ 開会式/午前10時15分 ⑤ 閉会式/午後3時30分
- 2 会 場 講道館
〒112-0003 東京都文京区春日1-16-13 TEL 03-3818-4893
- 3 参加資格 (1) 東京都中学校体育連盟柔道競技部に加盟している学校に平成29年4月以降
在籍し柔道部に入部登録している女子生徒であること。
(2) ブロック予選は行わず、オープン参加とする。
(3) 出場する選手は半年以上の修行期間を満たし、かつ試合を行っても差し支え
ない技量を有する者とする。
- 4 引 率 参加生徒は必ず出場者の所属する中学校の教員が引率する。ただし、東京都中
学校体育大会監督・引率細則の定めるところにより教員以外の引率を認める。
- 5 編 成 各校とも1チームずつ参加することができ、チームの編成は次の要領で編成す
る。
① 1チームの人員は監督(当該学校の教員)1名、選手3名・補欠1名の計
5名で編成し、体重の最も重い者を大将とし、以下順次体重順に編成する。
② 1チームの出場選手数は、3名とするが、これに満たない場合は2名で編
成する。その場合は大将より順次体重順に編成するものとし、2名の場合
は先鋒を空位とする。
③ 選手を交代するときは、あらかじめ登録された補欠の選手でなければなら
ない。交代した場合も最も体重の重い者を大将とし、以下順次体重順に編
成する。
- 6 試合形式 (1) 試合形式はトーナメント戦形式とし、勝敗の決定方法は大会実施規定第6章
第30条(1)による。
(2) 試合は『国際柔道連盟試合審判規定・少年大会特別規定』により行う。
(3) 全国大会・関東大会の出場者の決定は大会実施規定第2章第9条(2)による。
- 7 参加費 1チーム5,000円(ブロック大会の参加費とは別に必要となる。)
- 8 大会申込 (1) 締切期日
令和2年9月29日(火) 正午まで
(2) 申込先
常任専門委員会の競技委員宛に、締切期日までに申し込む。
(3) 申込時に必要なもの
所定の申込用紙に参加費を添えて申し込む。
- 9 会議等 (1) 組み合わせ会議 日時/令和2年10月 3日(土)
会場/ 中学校
(2) 常任専門委員会 日時/令和2年10月13日(火) 午後5時00分開会
会場/講道館新館二階教室(予定)

10 服装 (1) 柔道衣

選手は『国際柔道連盟試合審判規定』に示されている正しい規格の柔道衣を着用する。

(2) ゼッケン

選手は柔道衣の背面に全日本柔道連盟が定めるゼッケンをつける。

(3) 計量時の服装

計量の服装は、Tシャツと柔道衣の下穿きの着用とする。包帯・サポーター等の着用は一切認めない。なお、柔道衣等の重さは含まないので、必要に応じて脱衣して計量することができる。

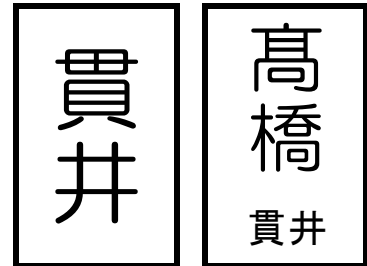
(4) 赤白紐

選手は試合に際して赤白を標識する赤（又は白）の紐を締める。その赤白を標識する紐は出場校が必要分を用意しなければならない。

11 その他 (1) オーダー用紙の作成

参加校は下記の要領でオーダー用紙を作成し、申し込みと同時に提出しなければならない。

- ① 学校名と、選手3名・補欠1名の名字をA4版上質紙を縦方向に二分割にしたものに太字で楷書する。合計で5枚作成する。
- ② 選手の下5cmの部分に学校名を明記する。



(2) 参加生徒の指導について

参加校の監督は、事前に選手、応援生徒並びに保護者に、大会実施規定第11章第47条・第48条に示されている事項と『東京武道館使用上の注意』に記載されている会場使用上の注意を周知徹底し、大会当日に混乱のないように指導すること。また東京武道館では、入場の際に下足の靴を入れるビニール袋が必要となるので、この点の指導も徹底すること。

(3) この他の事項は東京都中学校体育連盟柔道部大会実施規定による。

(4) 安全確保のため、主催者の判断で選手を棄権させる場合がある。

(5) 女子選手の黒帯について

本年度8月実施予定の第50回全国中学校柔道大会兵庫大会より、女子の黒帯については「白線入り黒帯」の使用は認めず、「白線無し黒帯」のみとする。

東京都中学校体育連盟会長 平本 浩実

東京都中学校体育連盟理事長 大塚 洋一

東京都中学校体育連盟柔道競技部長 高橋 健司